

HOME > [【#1337】 いいもの山形～山形市 \(3月3週\)](#)



観光情報の検索

カテゴリでさがす

観光スポット

地域でさがす

全エリア

キーワードでさがす

検索する

【#1337】 いいもの山形～山形市 (3月3週)



美食・美酒 おもてなし



今回は山形市の旅 テーマは「いいもの山形」！山形市内で伝統工芸品を作り続ける職人を訪ねました

山形県の紹介

[アクセス案内](#)

[県内市町村](#)

[観光関連団体](#)

[やまがた早わかりガイド](#)

[山形県の天気](#)

[電気自動車用急速充電器の設置場所について](#)

特集

[やまがた体験学習](#)

[芭蕉の足跡を辿る／「奥の細道」](#)

[おもてなしドライバー](#)

[観光ボランティアガイド](#)

ダウンロード

[観光フォトダウンロード](#)

[パンフレットダウンロード](#)

[きてけるくんポストカード素材ダウンロード](#)

メールマガジン

[やまがた観光ドットコム/購読受付中](#)

→番組動画配信中!

菊地保寿堂 (きくちほじゅうどう)

菊地保寿堂はおよそ960年前に発祥したとされる「山形鑄物」の鑄物工房。江戸の初期、山形城主最上義光の御用鑄物師として店を構えて以来、脈々とその技が受け継がれています。山形鑄物を代表する鉄瓶は薄くて軽いながらも強度があり、繊細な模様はデザイン性に優れ、これまで数々の賞を受賞し、国内のみならず海外でも人気が高い逸品です。

●電話：023-622-2082 (菊地保寿堂)

●HP：菊地保寿堂HP



伝統的な鉄瓶の他にも現代のライフスタイルに合わせたカラフルなティーポットや保温効果に優れた鑄物の特性を活かした鍋など新たな鑄物製品の開発にも力を入れています。



桐箱・木箱「よしだ」

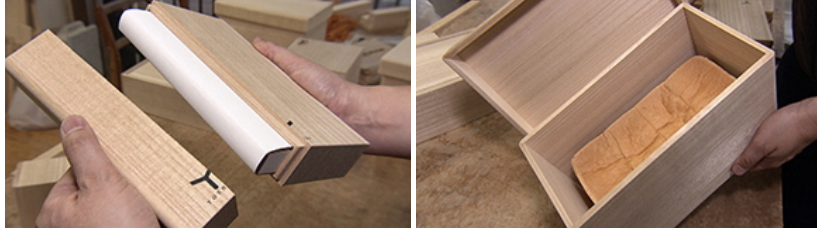
創業90年、3代に渡って桐箱作りの技術を守り続けている工房です。大きな円盤のカナを使用し仕上げる桐箱は、肌触りが良く光沢があり、美しい木目が際立つ逸品としてサクラソノやブドウなど多くの贈答品などに使われています。

●電話：023-645-3025 (桐箱・木箱よしだ)

●HP：桐箱・木箱よしだHP



贈答用などで使用する桐箱以外だけでなく、インテリアの一つとして見せる桐箱という新しい製品づくりが話題となっています。桐は軽くて箱の中の湿度を一定に保つ効果があることから衣装箆などにも古くから重宝されていますが、その特性を活かして大切な本を守るためのブックケースや何と食パンを入れておく桐箱のケースなどユニークな製品も！



やまがた発！旅の見聞録facebookページ

番組内で紹介しきれなかった話題、撮影や番組制作の舞台裏を番組スタッフがリアルタイムに発信しています！
番組と併せてご覧ください！

●<https://www.facebook.com/yamagatatabiken>

2020.03.09：[山形発旅の見聞録バックナンバー]

| [ホーム](#) | [ご利用ガイド](#) | [リンク集](#) | [お問合せ窓口](#) | [コミュニティ](#) |

[やまがた観光情報センター](#) 【設置：山形県 管理・運営：公益社団法人山形県観光物産協会】

山形県山形市城南町1丁目1番1号 霞城セントラル内 TEL/023-647-2333 FAX/023-646-6333

Copyright (C) 山形県 All Rights Reserved.

合計214,493,031件 今日82,074件 昨日87,965件